

おかやま介護グランプリ 2022 一般職員用予選課題

時間：10分以内

項目：安静時の対応と水分介助

課題

山根和夫さん(80歳・男性)は、脳梗塞後遺症で右片麻痺があり、要介護度3の状態です。リハビリ目的で老健に入所中です。退所後は自宅に帰る予定です。

現在、山根さんは車椅子に座り、食堂でおやつが来るのを待っています。隣の方と談話中に軽いめまいが起きて気分が悪くなりました。自室のベッドにて休んでもらい安静時の対応を行ってください。その後水分介助を行ってください。医療従事者への報告もお願いします。

《アセスメント》

- ・コミュニケーション➡「はい」又は、うなずくのみ
- ・移動➡車椅子を使用
- ・移乗➡介助バーを使用
- ・食事➡自力摂取可能、トロミ使用なし、嚥下状態良好
- ・普段のバイタル➡体温 36.8℃、血圧 135/105、脈拍 75

準備物品

ベッド

車椅子

水分と水分摂取において必要な物品

安静時に必要な物品（必要に応じて、バイタルチェックに関する物品）

食堂設定の机

留意事項

3人1組、利用者役、介助者役、利用者隣の方は、医療従事者役も兼ねる。

食堂と居室の配置をテープ等で示してください。（ホール等で行う場合）

医療従事者に報告まで済ませたところで終了とする。

自己決定・プライバシー保護・尊厳・安全安楽・自立支援に留意すること

※2人1組で参加する場合は、施設の人に協力してもらってもよいが、介助者役は必ず参加者が行うこと。